

広島市公共施設マネジメント講演会 アンケート結果

1 参加者 139人

2 参加者へのアンケート

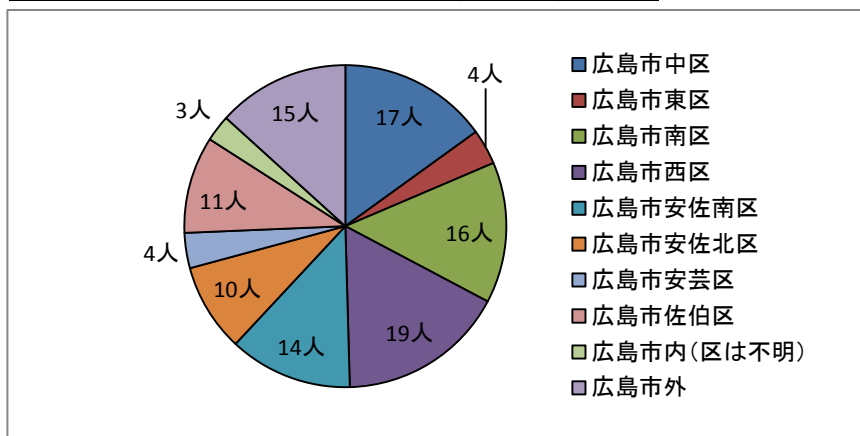
(1) アンケート回収者 113人

(2) アンケート結果

質問1 あなた自身のことについて教えてください。

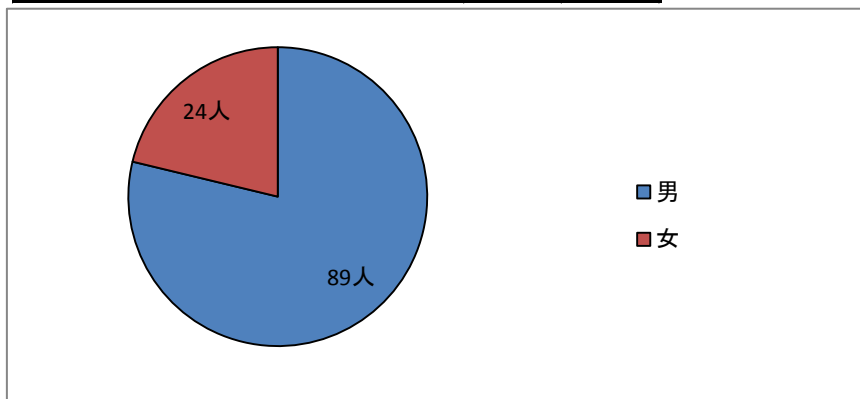
ア お住まい

| 回答内容 | 人数 | 構成比 |
|------------|-----|-------|
| 広島市中区 | 17人 | 15.0% |
| 広島市東区 | 4人 | 3.5% |
| 広島市南区 | 16人 | 14.2% |
| 広島市西区 | 19人 | 16.8% |
| 広島市安佐南区 | 14人 | 12.4% |
| 広島市安佐北区 | 10人 | 8.8% |
| 広島市安芸区 | 4人 | 3.5% |
| 広島市佐伯区 | 11人 | 9.7% |
| 広島市内(区は不明) | 3人 | 2.7% |
| 広島市外 | 15人 | 13.3% |



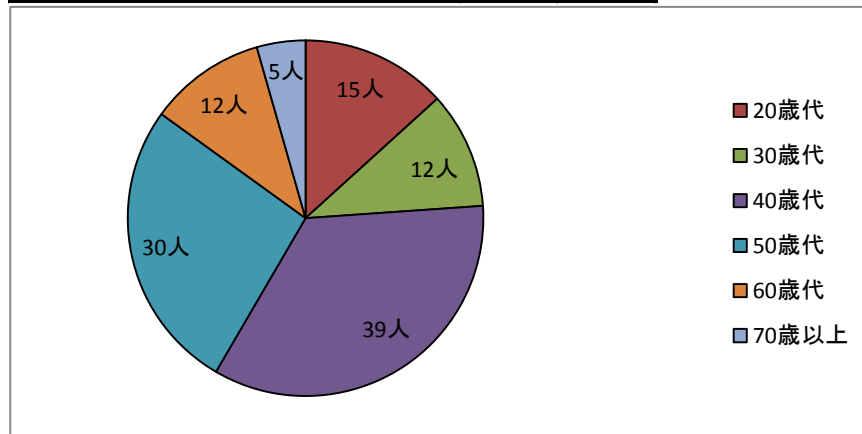
イ 性別

| 回答内容 | 人数 | 構成比 |
|------|-----|-------|
| 男 | 89人 | 78.8% |
| 女 | 24人 | 21.2% |



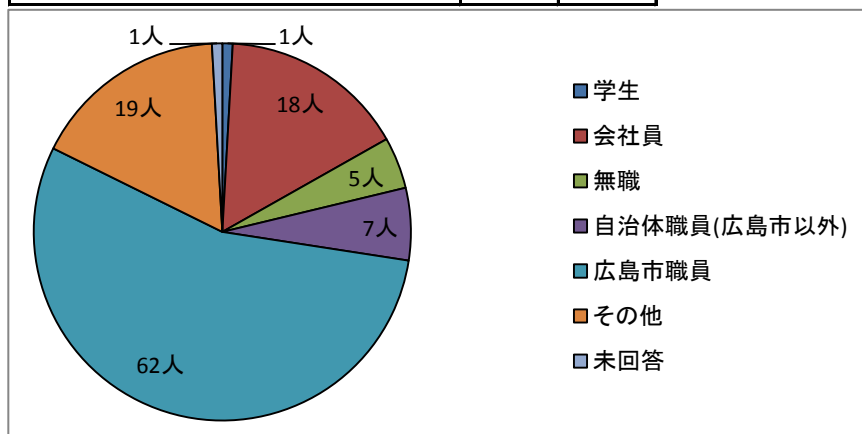
ウ 年齢

| 回答内容 | 人数 | 構成比 |
|-------|-----|-------|
| 20歳未満 | 0人 | 0.0% |
| 20歳代 | 15人 | 13.3% |
| 30歳代 | 12人 | 10.6% |
| 40歳代 | 39人 | 34.5% |
| 50歳代 | 30人 | 26.5% |
| 60歳代 | 12人 | 10.6% |
| 70歳以上 | 5人 | 4.4% |



エ 職業

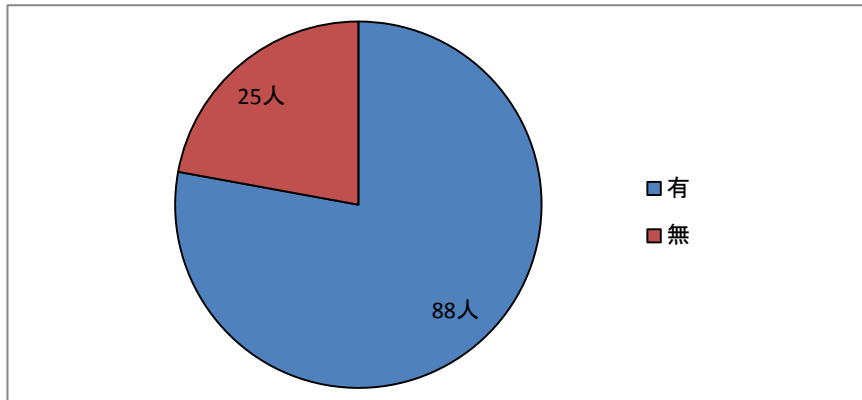
| 回答内容 | 人数 | 構成比 |
|--------------|-----|-------|
| 学生 | 1人 | 0.9% |
| 会社員 | 18人 | 15.9% |
| 無職 | 5人 | 4.4% |
| 自治体職員(広島市以外) | 7人 | 6.2% |
| 広島市職員 | 62人 | 54.9% |
| その他 | 19人 | 16.8% |
| 未回答 | 1人 | 0.9% |



質問2 公共施設の利用状況について教えてください。

ア 1年以内に広島市の公共施設を利用されたことがありますか。

| 回答内容 | 人数 | 構成比 |
|------|-----|-------|
| 有 | 88人 | 77.9% |
| 無 | 25人 | 22.1% |



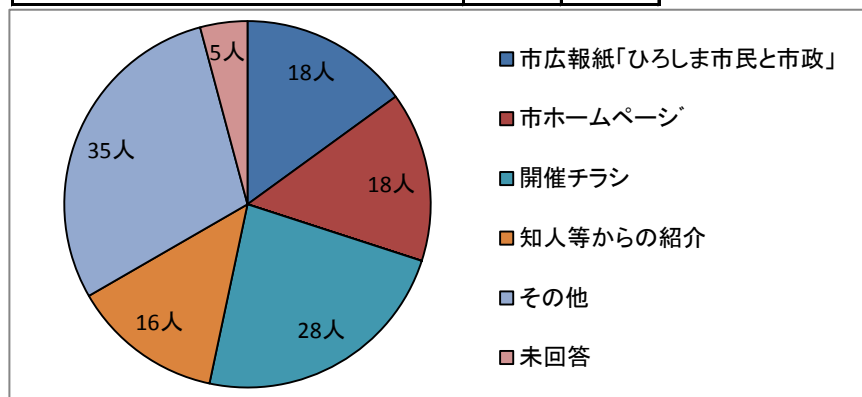
イ 1年以内に広島市の公共施設を利用されたことがある場合は、あなたが一番よく利用される施設名と利用頻度をご記入ください。(複数回答)

| 回答内容 | 人数 | 利用頻度(最低と最高) |
|--------------|-----|-------------|
| 図書館 | 25人 | 年1回 ~ 週1回 |
| 公民館 | 17人 | 年3回 ~ 週5回 |
| 区民文化センター | 11人 | 年2回 ~ 年6回 |
| スポーツセンター | 9人 | 年2回 ~ 週1回 |
| まちづくり市民交流プラザ | 6人 | 年4回 ~ 週4回 |
| 屋内プール | 3人 | 週1回 ~ 週2回 |

※回答が2人以上のものを記載している。

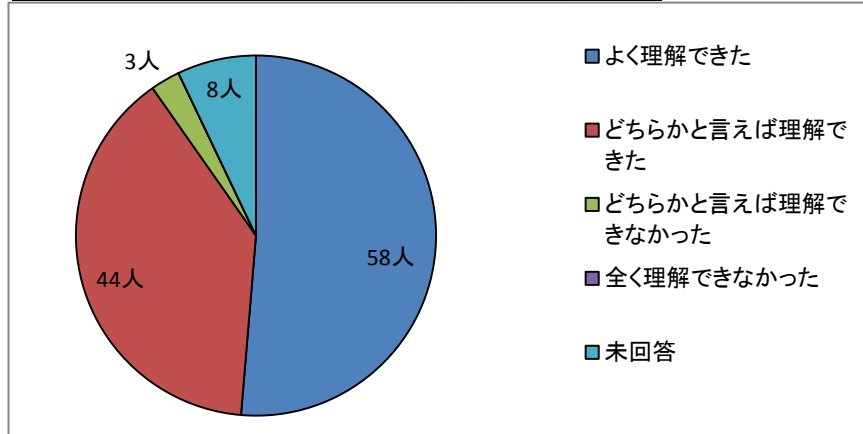
質問3 本日の講演会の開催をどのようにしてお知りになりましたか。(複数回答)

| 回答内容 | 人数 | 構成比 |
|-----------------|-----|-------|
| 市広報紙「ひろしま市民と市政」 | 18人 | 15.0% |
| 市ホームページ | 18人 | 15.0% |
| 市フェイスブック | 0人 | 0.0% |
| 市ツイッター | 0人 | 0.0% |
| 開催チラシ | 28人 | 23.3% |
| 知人等からの紹介 | 16人 | 13.3% |
| その他 | 35人 | 29.2% |
| 未回答 | 5人 | 4.2% |



質問4 広島市の取組説明の内容についてお尋ねします。

| 回答内容 | 人数 | 構成比 |
|------------------|-----|-------|
| よく理解できた | 58人 | 51.3% |
| どちらかと言えば理解できた | 44人 | 38.9% |
| どちらかと言えば理解できなかった | 3人 | 2.7% |
| 全く理解できなかった | 0人 | 0.0% |
| 未回答 | 8人 | 7.1% |

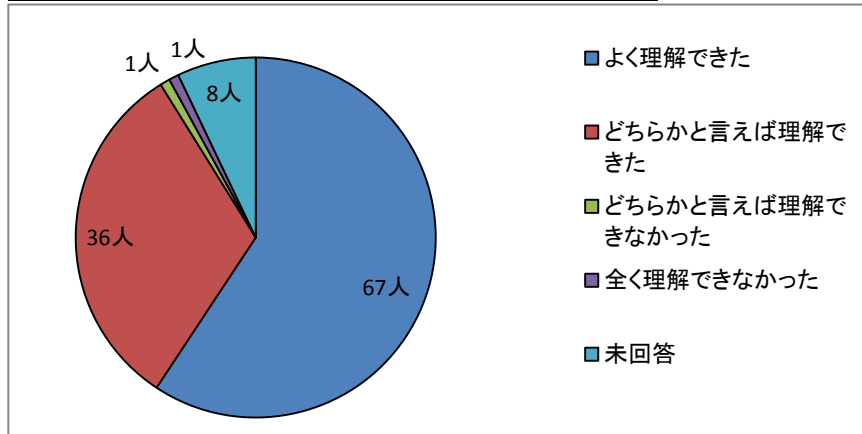


(主なご意見)

- ・ 考え方を変える必要があることが分かった。
- ・ 人口オーナス期の財政運営を考えると公共施設マネジメントは大変重要であると思った。
- ・ 広島市公共施設等総合管理計画を一度じっくりと読んでみたいという気持ちになった。
- ・ マネジメントに要する人員、勤務時間（業務量）の確保はどうするか。
- ・ 現状が良く分かった。いかに広島市のハコモノが多く、早急に取り組まなければならないかが分かった。
- ・ 一般論としては多くの市民が納得してもらえる内容だと思う。ただ、自分が住んでいる地域の話となると別で、公共施設の整備要望はなくなると思う。市民の意識を変えていくことが最も重要だと思う。
- ・ 何かを作る時には、維持管理を含め、もっと考えるべきだと思った。廃止にもたくさんの労力と費用が掛かるので。
- ・ 各区平等に同じ数だけ維持していくのではなく、地域の特性に合った統廃合をしていくべきだと思う。
- ・ 現状の課題と方針を知ることができた。
- ・ 今後の方向については、なかなか調整が難しそうだということだけ肌で感じた。

質問5 講演の内容についてお尋ねします。

| 回答内容 | 人数 | 構成比 |
|------------------|-----|-------|
| よく理解できた | 67人 | 59.3% |
| どちらかと言えば理解できた | 36人 | 31.9% |
| どちらかと言えば理解できなかった | 1人 | 0.9% |
| 全く理解できなかった | 1人 | 0.9% |
| 未回答 | 8人 | 7.1% |



(主なご意見)

- ・ 縮充の展望はとても面白いし、理論もより理解できた。
- ・ この講演の内容をいかに広島市らしく実現できるか、そこを十分に考えることが要と感じた。
- ・ いかに活用するか難しい問題であるが、重要な課題だと思うので取り組んでほしいと思う。
- ・ 新しい機能を加えることを考えながら公共施設を統合することにより集客力のある公共施設を作ることができるという意見、子育て支援を取り入れるという意見が良いと思った。
- ・ 公共施設の包括管理（契約）を指定管理者で活用できれば限られた予算でも有効に（専門職員の雇用）使えるのではないかと思う。
- ・ 200億円を縮充するのではなく、200億円以上増収することは考えられないのか。
- ・ 施設管理者の責任の重さを改めて痛感した。
- ・ 官民一緒に数多く講演、勉強会等を開催する事を望む。
- ・ 各施設の担当者は「時限爆弾」を背負い現場対応している。お金と苦情の間での対応はかなりつらい立場である。
- ・ 広島市に取り入れる体制作りが必要だと感じた。
- ・ 子育て、子どもたちの居場所づくり、他都市に比べて広島市の劣る分野だと思う。屋外施設としての公園と合わせて取り組んでほしい。
- ・ 公共施設の居心地の良さ（インテリアデザイン）、使い勝手の良さがあれば利用者が増えると思う。
- ・ 発想次第で色々やり方があると実感することができた。
- ・ ハコモノについては、守るものでなく新たな価値、利益を生む施設に変わる可能性があると感じた。
- ・ 講師の先生がおっしゃるように規模の縮小が一番効果的だが一番難しく、特に地元からの理解を得るのは難しいと思うので、単なる縮小だけでなく、付加価値を付けられるよう、ソフト面についても計画で言及すべきであると感じた。

質問6 その他、公共施設マネジメントに関するご意見やご要望がありましたらご記入ください。

(主なご意見・ご要望)

- ・ 公共施設マネジメントの観点からはもっと柔軟な運用を考えるべきと思う(公的財産の管理について)。
- ・ 根本的な規制撤廃等の検討が(遠い道のりですが)大切だと思った。
- ・ 定期的に今回のような場を設けてほしい。
- ・ 目先の予算にとらわれている財政が変わるのだろうか疑問である。
- ・ 広島市公共施設等総合管理計画の具体的なアウトプットがよく分からない。
- ・ 広島市の考える公共施設の将来像を見せてほしい。
- ・ 施設には高齢者、幼児など移動の時間が掛からない(自宅近くにある)ということが重要な利点の場合もあるので、縮充の際にアクセスについての視点が大切だと思う。
- ・ やり様によっては利益を出せる可能性のある施設を、縮充する必要があるのか。
- ・ 広島市は都市部であり、まだまだ可能性のある自治体であるので、県内の先頭を走っていただければと思う。
- ・ 広島市全体を見て、総合的な「縮充」を進めてほしい。ただし、机上の空論にならないように管理している人の声をしっかりと聴いて、20年先を見越して建設してほしい。
- ・ 民間のノウハウを活用することは重要であるが、民間へのアプローチをどう進めていくかということが大切であり構築する必要がある。
- ・ このような有用な場にほとんど市や公共施設の人しかいないので、住民が参加出来るようにしてほしい(開催している事すら知らない住民がほとんど)。
- ・ 行政が「公平、公正、全体への福祉、奉仕」と思い込んでいることが、実は(データの的には)そうになっていない、といった視点が必要。
- ・ 新しい事業を立ち上げていく前に、今ある事業を見直していく必要があると思う。
- ・ 本庁職員と長年管理実績のある指定管理者職員とはもっと真剣に情報のやり取りをし、将来設計を考えるべき。